

2013年度 大阪経済法科大学 春学期末試験答案用紙

【問題1】 次の取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。（70点：5点×14）

現 當 座 預 掛 取 手 目 的 有 価 証 券	金 備 商 立 仮 未	品 替 払 払	品 券 金 金 金	前 預 貸 買 支	払 り 付 掛 払 手	金 前 未 備 品 減 価 償 出 仕	受 収 却 累 計 額 金 入	金 発 給 旅 支 支	送 交 通 利 数	費 料 費 息 料	租 手 固 壳 受	税 形 定 資 取	公 壳 産 利	課 損 却 損 上 息
---	----------------------------	------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------------	--	--------------------------------------	----------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------	----------------------------

		借方		貸方	
(1)	当店は、山形商店から商品¥140,000を掛けて購入した。 なお、引取費¥10,000は現金で支払った。				
(2)	当店は、神奈川商店に商品¥240,000を販売し、代金は 後日受け取ることにした。なお、当方負担の発送費¥5,000 は現金で支払った。				
(3)	青森商店は、宮城商店に商品¥400,000を販売し、代金 は同店振り出しの約束手形¥400,000を受け取った。				
(4)	当店は仕入先に対する買掛金 ¥500,000を支払うため に、得意先を支払人とする為替手形を振り出し、得意先の 引受けを得て仕入先に支払った。				
(5)	埼玉商店は、所有手形（茨城商店振出しの約束手形） ¥250,000を取引銀行で割り引き、割引料¥4,000を差し引 かれ手取金は当座預金とした。				
(6)	得意先富山商店に対して期間6ヶ月、利息年5%で貸し付 けていた貸付金 ¥500,000が本日満期のため利息ととも に同店振出しの小切手で返済を受けた。				
(7)	長野商店は茨城家具商店から事務用として机¥370,000 を購入し、代金のうち¥300,000は小切手を振り出して支 払い残額は月末に支払うことにした。				
(8)	鳥取商店は、山口商店に商品¥250,000を注文し、内金 として¥30,000を現金で支払った。				
(9)	当店は、千葉商店に商品¥55,000を販売し、代金として 当店発行の商品券¥30,000と現金¥25,000を受け取った。				
(10)	当店は、一時所有目的のために高松商事株式会社の株式 10株を1株@¥40,000で買い入れ、代金は小切手を振り出 して支払った。なお、手数料¥2,000は現金で支払った。				
(11)	従業員の出張にあたり、旅費概算額¥100,000を現金で 渡した。				
(12)	今月分の給料¥600,000を支払うにあたり、所得税の源 泉徴収税額¥30,000を差し引き、手取金は現金で支払っ た。				
(13)	営業用店舗兼自宅に対する固定資産税 ¥240,000の納 税通知書が送付されてきたため、小切手を振り出して納付 した。なお、この税金のうち30%は家計の負担である。				
(14)	平成×4年1月1日に、備品を ¥200,000で売却し、代金は 月末に受け取ることにした。なお、この備品は平成×1年1 月1日に ¥500,000で取得し、耐用年数は5年、残存価額は 取得原価の10%である（減価償却は間接法で処理）。				

科 目	教員名	学籍番号	氏 名	採点
30750 初級簿記	2062 山根 陽一	入学年度 E・L 番		

（裏面使用のときはこの位置を上段にして記入すること）

【問題 2】 次の決算整理事項に基づき、精算表を完成しなさい。なお、会計期間は平成22年1月1日から同年12月31日までの1年である。（30点）

【決算整理事項】

- (1) 期末商品棚卸高 ¥4,200
- (2) 貸倒引当金 売掛金残高の 2%（差額補充法）
- (3) 備品減価償却費 定額法および間接法を採用
(取得原価 ¥9,000、耐用年数 10 年、残存価額は取得原価の 10%)
- (4) 売買目的有価証券の時価 ¥4,900
- (5) 保険料 ¥360 のうち ¥216 は 10 月 1 日に向こう 1 年間の支払金額である。
- (6) 利息の未払分 ¥30

精 算 表
平成22年12月31日

勘定科目	残高試算表		決算整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金 預 金	14,790							
売 掛 金	7,500							
売買目的有価証券	4,800							
繰 越 商 品	3,600							
備 品	9,000							
買 掛 金		5,175						
借 入 金		6,000						
貸 倒 引 当 金		90						
備品減価償却累計額		810						
資 本 金		27,000						
売 上		46,425						
仕 入	29,310							
給 料	15,900							
支 払 保 険 料	360							
支 払 利 息	240							
	85,500	85,500						
貸倒引当金繰入								
減 価 償 却 費								
有価証券評価（ ）								
（ ） 保 険 料								
（ ） 利 息								
当 期 純 （ ）								